

アジャイルソフトウェア開発の12の原則

私たちは以下の原則に従う：

アジャイルソフトウェア開発の原則 (1/12)

顧客満足を最優先し、
価値のあるソフトウェアを
早く継続的に提供します。

アジャイルソフトウェア開発の原則 (2/12)

要求の変更はたとえ開発の
後期であっても歓迎します。
変化を味方につけることによって、お客様の
競争力を引き上げます。

アジャイルソフトウェア開発の原則 (3/12)

動くソフトウェアを、
2-3週間から2-3ヶ月という
できるだけ短い時間間隔で
リリースします。

アジャイルソフトウェア開発の原則 (4/12)

ビジネス側の人と開発者は、
プロジェクトを通して
日々一緒に働かなければ
なりません。

アジャイルソフトウェア開発の原則 (5/12)

意欲に満ちた人々を集めて
プロジェクトを構成します。
環境と支援を与え
仕事が無事終わるまで
彼らを信頼します。

アジャイルソフトウェア開発の原則 (6/12)

情報を伝えるもっとも
効率的で効果的な方法は
フェイス・トゥ・フェイスで
話をすることです。

アジャイルソフトウェア開発の原則 (7/12)

動くソフトウェアこそが
進捗の最も重要な尺度です。

アジャイルソフトウェア開発の原則 (8/12)

アジャイル・プロセスは
持続可能な開発を促進します。
一定のペースを
継続的に維持できるように
しなければなりません。

アジャイルソフトウェア開発の原則 (9/12)

技術的卓越性と優れた設計に
対する不断の注意が
機敏さを高めます。

アジャイルソフトウェア開発の原則 (10/12)

シンプルさ（ムダなく作れる量を最大限にすること）が本質です。

アジャイルソフトウェア開発の原則 (11/12)

最良の
アーキテクチャ・要求・設計は、
自己組織的なチームから
生み出されます。

アジャイルソフトウェア開発の原則(12/12)

チームがもっと効率を高めることができるかを定期的に振り返り、それに基づいて自分たちのやり方を最適に調整します。